

◇ 光プロジェクト 為桜グローバルプログラム(IGP)

「友好提携都市フランス・エソンヌ県内学校交流プログラム」

【第1回オンライン交流】

日 時 令和5年5月23日(火) 15時45分～16時45分

参加者 本校2・3年生希望者 (21名)

フランソワ・トリュフォー高校(フランス) 日本語選択生徒(21名)

場 所 本校図書館にて

本校では昨年度より茨城県営業戦略部国際渉外チームの皆さんのご指導のもと、本県と友好都市提携を結ぶフランス・エソンヌ県のフランソワ・トリュフォー高校の高校生とのオンライン交流事業を実施しています。2年目となる今年度も、いよいよ第1回の交流の日を迎えました。

両校の学校長が挨拶を交わし、続いて生徒達もグループに分かれ交流を始めました。Google Classroom と Zoom を利用して約12,000 キロ離れた高校との交流が始まります。



昨年度に続いて参加している3年生は、「Bonjour!」とフランス語での挨拶から始めていました。2年生も最初は緊張していましたが、すぐに打ち解けて楽しんでいました。

「通じてるかな?」「大丈夫!」と緊張や不安も共有しながら英語を話します。国際語としての英語の役割を再認識できました。



自己紹介のあとは、お互いの県の紹介をします。エソンヌ県の写真を見て「映画(の場所)みたい。」という声が聞こえてきました。一方こちらの生徒達の発表した茨城の魅力もなかなかのものです。生徒が作成したスライドはどれも力作でした。



交流を無事終えてヘッドセットを外したあと、「楽しかった!」という声が図書館に響きました。最初こそ緊張したものの、英語でフランスの高校生との交流を果たした達成感は大きいようです。

次回の交流は6月6日(火)に予定されています。生徒達はフランスの高校生が何に関心があるのか、余暇にはどんなことをしているのかに興味があり、次回の交流のテーマにしたいようです。次回の交流が待ち遠しいです。